



2021年11月2日

各位

会社名 株式会社三菱ケミカルホールディングス
 代表者名 代表執行役社長 ジョンマーク・ギルソン
 (コード番号: 4188 東証第1部)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 清水 治
 TEL. 03-6748-7120

2022年3月期通期業績予想の修正、 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月12日に公表しました2022年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を決議するとともに、2022年3月期の期末配当予想を修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期の業績予想の修正

(1) 2022年3月期通期連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	億円	億円	億円	億円	億円	円 銭
前回発表予想(A) (2021年5月12日発表)	36,600	2,300	2,160	1,400	970	68 29
今回修正予想(B)	38,860	3,000	3,440	2,280	1,920	135 12
増減額(B-A)	2,260	700	1,280	880	950	
増減率(%)	6.2	30.4	59.3	62.9	97.9	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	32,575	1,747	475	227	△76	△5 32

税引前利益 前回発表予想 2,000億円 今回修正予想 3,280億円

注) コア営業利益は、営業利益から非経常的な原因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

(2) 修正の理由

各国の経済活動が徐々に正常化する中で、主としてケミカルズ等において市況が想定を上回って推移していることに加えて、結晶質アルミナ繊維事業の譲渡に伴い約540億円の利益を見込んでいくこと等により、売上収益及びコア営業利益以降の各段階損益が、前回発表予想数値を上回る見込みとなりました。

<ご参考>

セグメント別損益(コア営業利益)

(億円)

	修正予想	前回発表予想	増減額
機能商品	820	690	130
ケミカルズ	1,090	480	610
産業ガス	940	940	-
ヘルスケア	130	220	△90
その他	20	△30	50
合計	3,000	2,300	700

2. 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正

(1) 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年5月12日)	前期実績 (2021年3月期中間配当)
基準日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株当たり配当金	15円00銭	12円00銭	12円00銭
配当金総額 (百万円未満四捨五入)	21,358百万円	-	17,080百万円
効力発生日	2021年12月2日	-	2020年12月2日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

(2) 期末配当予想の修正

	年間配当金					
	第2四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
前回予想 (2021年5月12日発表)	12	00	12	00	24	00
今回修正予想	/		15	00	30	00
当期実績 (2022年3月期)	15	00	/		/	
前期実績 (2021年3月期)	12	00	12	00	24	00

(3) 修正の理由

当社は、企業価値の向上を通して株主価値の向上を図ることを株主還元の基本方針としており、配当につきましては、今後の事業展開の原資である内部留保の充実を考慮しつつ、中期的な利益水準の30%を連結配当性向の目安とし、安定的に配当を実施することとしております。

このような方針のもと、2022年3月期の親会社の所有者に帰属する当期利益が前回発表予想数値を上回る見込みとなったことから、2022年3月期の中間配当金については前回発表予想から3円引き上げ15円とすることを本日の取締役会において決議いたしました。

また、期末配当金予想につきましても前回発表予想から3円引き上げ15円に修正いたします。これにより、年間の予想配当金は、前期実績から1株当たり6円増配の30円となります。

<ご参考>

配当金の推移

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 予想
	円	円	円	円	円
中間配当金(円/株)	15	20	20	12	15
期末配当金(円/株)	00	00	00	00	(予想)00
年間配当金(円/株)	32	40	32	24	(予想)30

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上